



うわばきの交換のタイミングについて

3学期になり、毎日5人から10人くらいの子もたちが休み時間になると、校長室をたずねてきます。うわばきの交換を希望する子どもたちです。うわばきのストックが置いてある多目的室に行き、一人一人、足の計測をし、その上でうわばきのフィッティングをします。実際に履いてもらってから新しいうわばきを渡しています。うわばきの交換は、時間が合えばいつでもおこないますが、子どもたちの足の大きさにうわばきが合っているか、ご家庭でも確かめる方法がありますのでお教えいたします。

うわばきの交換のポイント

うわばきを交換するタイミングは次の2つです。

- ①うわばきを履いた時に、親指や小指が痛くなる
- ②靴底などがはがれるなど、壊れたり破れたりする

《うわばきが足に合っているか確かめてみましょう》

- ①インソールを取り出す
- ②かかとを合わせて、インソールに足を乗せる
- ③親指の先がどの色のラインにあるか確かめます

青ライン○⇒大きさは合っています
赤ライン×⇒うわばき交換のサイン

赤ラインになったら学校で計測して交換してもらうようにしましょう。



うわばき (JESシューズ) のひみつ

◇子どもや保護者からの質問で1番多いのが、「いつも履いている靴よりかなり小さいのですが」というものです。メーカーによって大きさの設定にばらつきがあるのも事実です。足育では、一人一人計測をした上でフィッティングをしていますので、子どもたちの実際の足の大きさに合わせたうわばきをお渡ししています。また、約1cmほどのゆとりがある作りとなっていることをご理解ください。

◇うわばきのベルトの部分に、3つの○があるのを知っていますか？大きなベルトにあるたてのラインが3つの○のどこに来るかで、自分の足に合ったベルトの締め具合を確認することができます。



【保護者の皆様へアンケート調査ご協力をお願い】

2月に入りましたら、保護者の皆様に、足や靴に関するアンケート調査を実施させていただきます。Google foam でご回答いただく形で予定しております。来年度の足育の取組に活かしていきますので、是非ご協力をお願いいたします。詳細は後日お知らせいたします。